

4) - 2 施工手順 (掃き出し窓仕様)

[掃き出し窓仕様]

完成

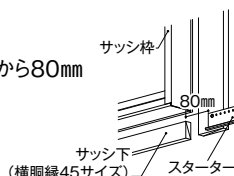
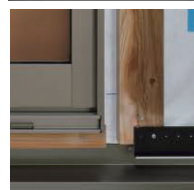
手順
1

胴縁の施工

- ▶ 開口下側の胴縁は幅45mmのものを使用し、サッシフィン避けて取り付け。
- ▶ 開口横の胴縁は幅90mmのものを使用し、サッシから45mmの隙間を設けて取り付ける。

- ▶ スターターはサッシ側面から80mm程度控えて取り付ける。

※通気金具施工の場合は構造用合板 (t=9mm) を使用。

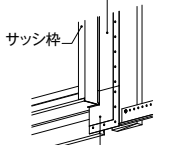
手順
2

鋼板下地材Ⅰの施工

- ▶ 鋼板下地材Ⅰ(コーナー用)を取り付けた後、開口下側以外に鋼板下地材Ⅰ(一般部用)を取り付ける。

※下側以外は通常通りに施工する。

鋼板下地材Ⅰ(一般部用)



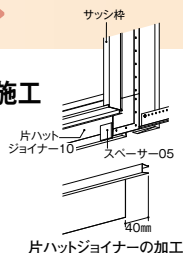
鋼板下地材Ⅰ(コーナー用)

手順
3

片ハットジョイナーの施工

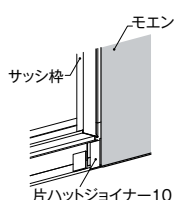
- ▶ 開口下側に片ハットジョイナーを取り付ける。
- 鋼板下地材Ⅰ(コーナー用)に干渉する場合は、必要に応じて片ハットジョイナーを加工する。

- ▶ 釘打ち位置にはスペーサー05を取り付ける。

手順
4

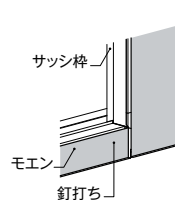
開口左右モエンの施工

- ▶ 開口左右のモエンを施工する。

手順
5

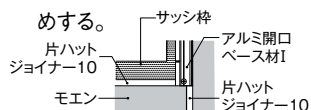
開口下モエンの施工

- ▶ 開口下の小幅モエンを施工する。モエンは表面からモエン用釘(ステンレスリング釘φ2.75×50mm)で留め付ける。

手順
6

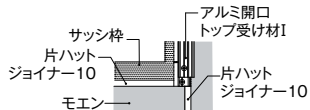
アルミ開口ベース材Ⅰの施工

- ▶ モエンにアルミ開口ベース材Ⅰを押し付けながらアルミ開口ベース材Ⅰの下端をビス留めする。

手順
7

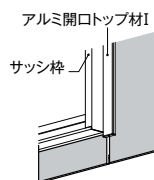
アルミ開口トップ受け材Ⅰの施工

- ▶ アルミ開口トップ受け材Ⅰをアルミ開口ベース材Ⅰに嵌合させてビス留めする。

手順
8

アルミ開口トップ材Ⅰの施工

- ▶ アルミ開口トップ材Ⅰを取り付ける。開口左右のアルミ開口トップ材Ⅰはシーリング目地に5mm程度かぶる長さで切断し、端部に樹脂キャップⅠを固定する。

手順
9

目地部へのシーリングの施工

- ▶ 目地部にシーリングを施工する。

- ▶ 開口下側のシーリングは、サッシとアルミ開口ベース材Ⅰの間で30mm程度立ち上げる。

